

平成27年度
(2015年度)

9月補正

予算の概要

東京都町田市

2015年度9月補正予算の概要

***** 目 次 *****

9月補正予算の概要	1
会計別予算構成	2
一般会計歳入予算	4
一般会計歳出予算 目的別	6
一般会計歳出予算 性質別	8
9月補正予算の主な事業	
容器包装プラスチック分別収集事業	10
循環型施設整備事業	11
ICT活用推進研究事業	12
小学校特別支援教室設置事業	13
オリンピック・パラリンピックキャンプ地招致事業	14
ふるさと納税促進事業	15
連節バス新規路線導入事業	16
学校用務委託事業（債務負担行為の設定）	17
9月補正予算 事業別支出科目一覧	18

※この予算は、平成27年（2015年）第3回町田市議会定例会で審議される予定です。

9月補正予算の概要

9月補正では、ごみ減量の推進と資源化率向上を図るため、2016年4月から予定していた容器包装プラスチックの分別収集を2016年2月に前倒しします。

また、子どもの多様な能力をはぐくむ環境をつくるために、ICTの活用に向けた研究や特別支援教室の設置を実施します。そのほか、前年度決算額の確定に伴う補正や、契約差金又は特定財源の減少・不交付による減額補正を行います。

一般会計	41億 2,531万9千円
特別会計	2億 6,703万6千円
計	43億 9,235万5千円

補正予算の主な内容

1 ごみ減量の推進と資源化率向上を図るために

- ・容器包装プラスチック分別収集事業 2,770万円 [10頁]
- ・循環型施設整備事業 △1,145万円 [11頁]

2 子どもの多様な能力をはぐくむ環境をつくるために

- ・ICT活用推進研究事業 232万円 [12頁]
- ・小学校特別支援教室設置事業 310万円 [13頁]

3 その他

- ・オリンピック・パラリンピックキャンプ地招致事業 340万円 [14頁]
- ・ふるさと納税促進事業 103万円 [15頁]
- ・連節バス新規路線導入事業 982万円 [16頁]
- ・学校用務委託事業（債務負担行為の設定） 0万円 [17頁]

2015年度9月補正 会計別予算構成表

(千円)

区 分		補正前の額		補 正 額	計	
			構成比(%)			構成比(%)
一 般 会 計		143,387,396	54.8	4,125,319	147,512,715	55.5
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業 会 計	52,081,267	19.9	△ 191,162	51,890,105	19.5
	下 水 道 事 業 会 計	11,803,674	4.5	0	11,803,674	4.4
	介 護 保 険 事 業 会 計	29,081,417	11.1	408,397	29,489,814	11.1
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業 会 計	9,337,847	3.6	49,801	9,387,648	3.5
	病 院 事 業 会 計	15,913,503	6.1	—	15,913,503	6.0
	収 益 的	14,577,458	5.6	—	14,577,458	5.5
	資 本 的	1,336,045	0.5	—	1,336,045	0.5
	小 計	118,217,708	45.2	267,036	118,484,744	44.5
合 計		261,605,104	100.0	4,392,355	265,997,459	100.0

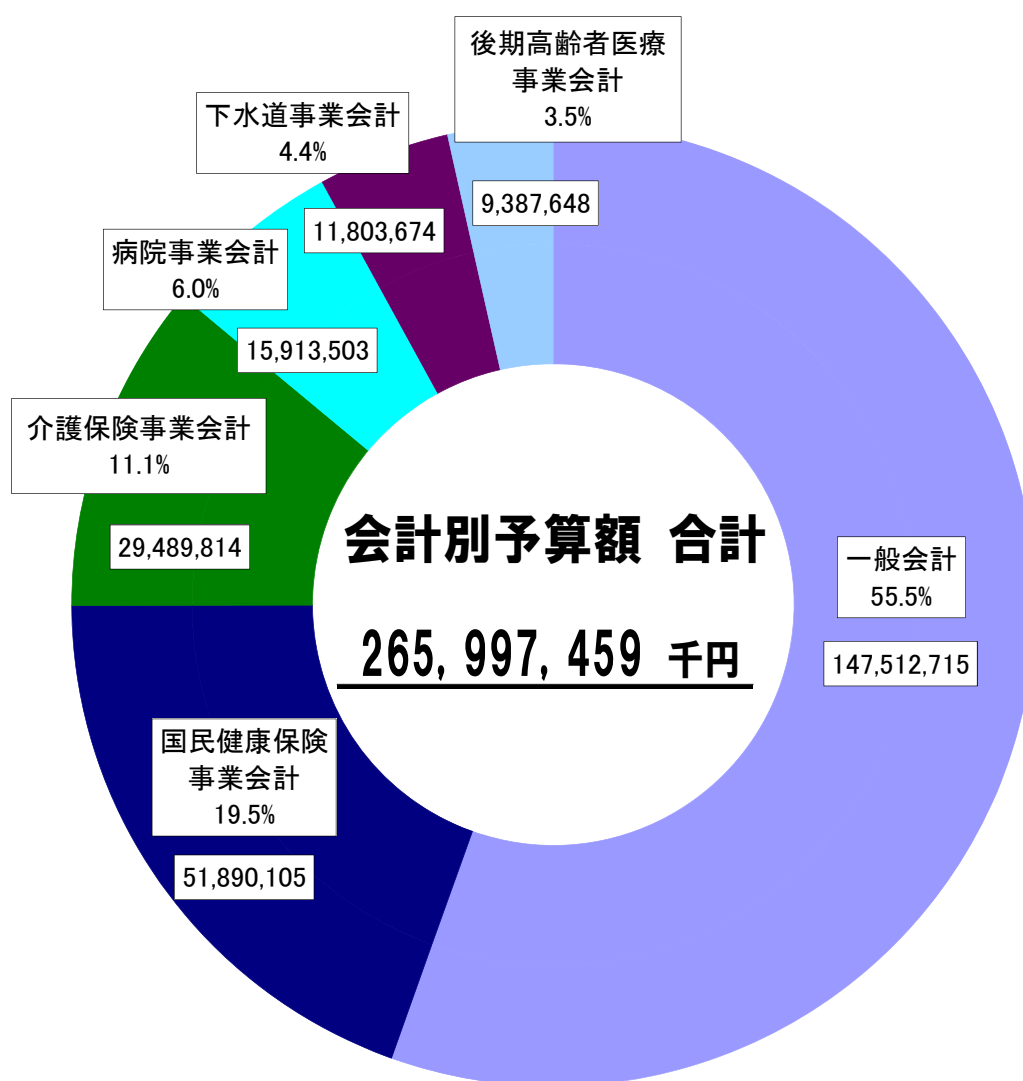
【概要】

- 一般会計の補正額は41億2,531万9千円で、補正後の予算総額2,659億9,745万9千円に対する一般会計の構成比は55.5%となります。
- 特別会計の補正は、2014年度決算の確定に伴う繰越金、及び清算に伴う返還金等を計上し、補正額は2億6,703万6千円となります。

2015年度 会計別予算構成

<9月補正後>

(単位:千円)



2015年度9月補正 一般会計歳入予算内訳表

(千円)

款	補正前の額		補正額	計	
		構成比(%)			構成比(%)
1. 市 税	67,551,723	47.1	—	67,551,723	45.8
2. 地 方 譲 与 税	632,001	0.4	—	632,001	0.4
3. 利 子 割 交 付 金	387,000	0.3	—	387,000	0.3
4. 配 当 割 交 付 金	786,000	0.5	—	786,000	0.5
5. 株式等譲渡所得割交付金	485,000	0.3	—	485,000	0.3
6. 地方消費税交付金	8,436,000	5.9	—	8,436,000	5.7
7. ゴルフ場利用税交付金	40,000	0.0	—	40,000	0.0
8. 自動車取得税交付金	250,001	0.2	—	250,001	0.2
9. 地方特例交付金	420,000	0.3	—	420,000	0.3
10. 地 方 交 付 税	590,000	0.4	447,004	1,037,004	0.7
11. 交通安全対策特別交付金	61,000	0.1	—	61,000	0.0
12. 分担金及び負担金	1,423,175	1.0	—	1,423,175	1.0
13. 使用料及び手数料	3,416,055	2.4	△ 5,948	3,410,107	2.3
14. 国 庫 支 出 金	25,466,432	17.8	23,537	25,489,969	17.3
15. 都 支 出 金	18,383,021	12.8	△ 60,733	18,322,288	12.4
16. 財 産 収 入	1,500,507	1.0	△ 1,554	1,498,953	1.0
17. 寄 附 金	50,046	0.0	15,452	65,498	0.1
18. 繰 入 金	3,984,889	2.8	109,821	4,094,710	2.8
19. 繰 越 金	1,000,000	0.7	3,264,107	4,264,107	2.9
20. 諸 収 入	1,368,946	1.0	17,633	1,386,579	0.9
21. 市 債	7,155,600	5.0	316,000	7,471,600	5.1
歳 入 合 計	143,387,396	100.0	4,125,319	147,512,715	100.0

【概要】

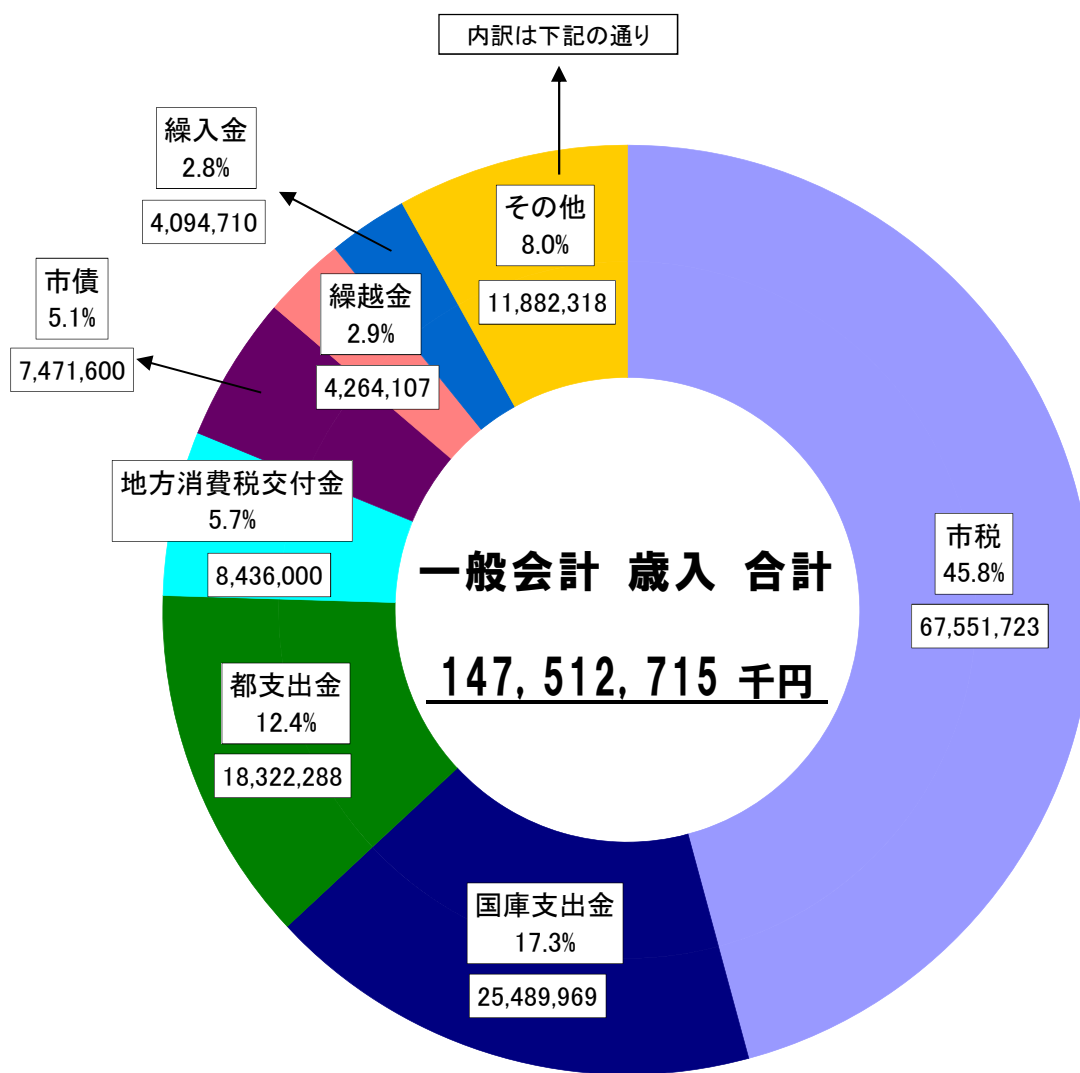
9月補正予算の主なもの

- 款10.地方交付税 普通交付税(4.5億円)
- 款14.国庫支出金 生活保護費負担金(1.8億円)、保険基盤安定負担金(1.5億円)
個人番号カード交付事務費補助金(0.1億円)
循環型社会形成推進交付金(△0.5億円)、社会資本整備総合交付金(△0.8億円)
学校施設環境改善交付金(△1.8億円)
- 款15.都支出金 都市計画費補助金(△0.6億円)
- 款18.繰入金 介護保険事業会計繰入金(0.6億円)、後期高齢者医療事業会計繰入金(0.4億円)
- 款19.繰越金 前年度繰越金(32.6億円)
- 款21.市債 学校施設整備事業債(2.2億円)、障がい者福祉施設整備事業債(0.8億円)
農道整備事業債(0.2億円)

2015年度 一般会計 歳入予算内訳

<9月補正後>

(単位:千円)



その他 内訳

(単位:千円)

使用料及び手数料	3,410,107	株式等譲渡所得割交付金	485,000
財産収入	1,498,953	地方特例交付金	420,000
分担金及び負担金	1,423,175	利子割交付金	387,000
諸収入	1,386,579	自動車取得税交付金	250,001
地方交付税	1,037,004	寄附金	65,498
配当割交付金	786,000	交通安全対策特別交付金	61,000
地方譲与税	632,001	ゴルフ場利用税交付金	40,000

2015年度9月補正 一般会計歳出予算 目的別内訳表

(千円)

款	補正前の額 (構成比)	補正額	計 (構成比)	補正額の財源内訳				一般財源
				特 定 財 源				
				国庫支出金	都支出金	地方債	その他	
1. 議会費	737,916 (0.5%)	—	737,916 (0.5%)	—	—	—	—	—
2. 総務費	15,483,421 (10.8%)	3,214,460	18,697,881 (12.7%)	24,792	—	△ 3,800	6,750	3,186,718
3. 民生費	73,979,643 (51.6%)	952,511	74,932,154 (50.8%)	150,553	△ 4,630	92,000	308	714,280
4. 衛生費	13,178,643 (9.2%)	65,718	13,244,361 (9.0%)	△ 61,917	—	0	—	127,635
5. 労働費	39,026 (0.0%)	—	39,026 (0.0%)	—	—	—	—	—
6. 農林費	342,172 (0.2%)	23,000	365,172 (0.2%)	—	—	19,000	—	4,000
7. 商工費	883,964 (0.6%)	—	883,964 (0.6%)	—	—	—	—	—
8. 土木費	12,290,507 (8.6%)	△ 168,216	12,122,291 (8.2%)	△ 90,900	△ 59,971	△ 9,400	11,782	△ 19,727
9. 消防費	5,239,434 (3.6%)	—	5,239,434 (3.6%)	—	—	—	—	—
10. 教育費	14,990,091 (10.5%)	△ 21,154	14,968,937 (10.1%)	△ 182,320	3,868	218,200	△ 10,848	△ 50,054
11. 災害復旧費	8 (0.0%)	—	8 (0.0%)	—	—	—	—	—
12. 公債費	6,122,571 (4.3%)	—	6,122,571 (4.2%)	—	—	—	—	—
13. 予備費	100,000 (0.1%)	59,000	159,000 (0.1%)	—	—	—	—	59,000
歳出合計	143,387,396 (100.0%)	4,125,319	147,512,715 (100.0%)	△ 159,792	△ 60,733	316,000	7,992	4,021,852

【概要】

9月補正予算の主なもの

- 款2. 総務費 財政調整基金積立金 (27.2億円)、公共施設整備等基金積立金 (5.0億円)
- 款3. 民生費 国庫支出金返還金 (5.7億円)、都支出金返還金 (2.0億円)
障がい者福祉施設整備費補助金 (0.9億円)
国民健康保険事業会計繰出金 (0.8億円)
- 款4. 衛生費 清掃工場設備改修工事費 (0.4億円)
廃棄物減量再資源化等推進整備基金積立金 (0.3億円)
- 款8. 土木費 薬師池公園四季彩の杜用地購入費 (△1.3億円)、下水道事業会計繰出金 (△1.1億円)
鶴川駅周辺街づくり事業用地購入費 (0.6億円)
- 款10. 教育費 南第三小学校用地購入費 (△0.2億円)

- 債務負担行為補正の主なもの (2015年度事業費・期間・総事業費)
 追加: 清掃工場3号乾式集じん器改修事業 (0.4億円・2015~2016年度・総事業費1.0億円)
 リレーセンターみなみ施設運営委託事業 (0.2億円・2015~2019年度・総事業費4.1億円)
 容器包装プラスチック等収集運搬委託事業 (0.1億円・2015~2019年度・総事業費3.7億円)
 学校用務委託事業 (0.0億円・2015~2016年度・総事業費0.5億円)
 限度額の変更: 重度障がい者通所施設整備事業 (4.2億円・2015~2016年度・総事業費10.6億円)

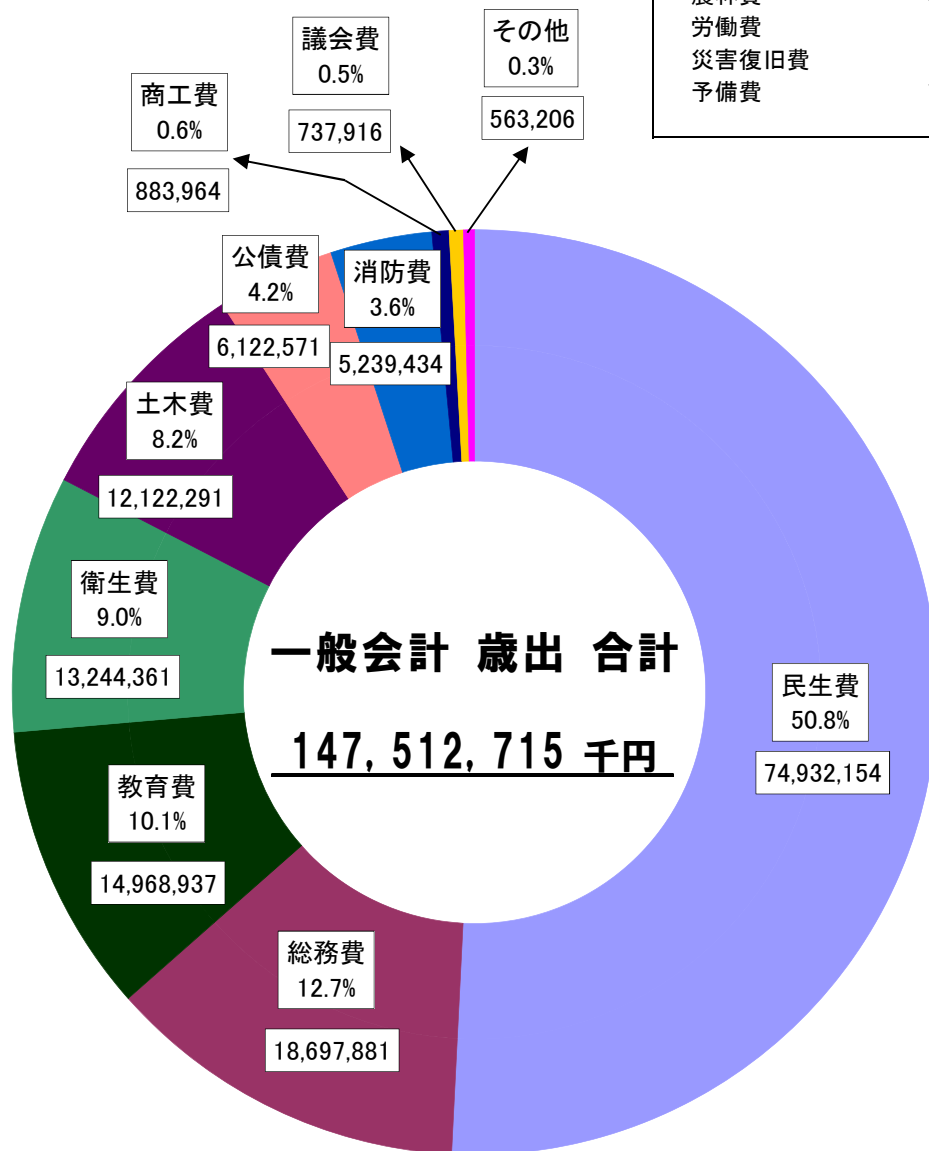
2015年度 一般会計 歳出予算 目的別内訳

<9月補正後>

(単位:千円)

その他の内訳

農林費	365,172
労働費	39,026
災害復旧費	8
予備費	159,000



2015年度9月補正 一般会計歳出予算 性質別内訳表

(千円)

区 分		補正前の額		補正額	計	
			構成比(%)			構成比(%)
義 務 的 経 費	人 件 費	24,803,045	17.3	1,302	24,804,347	16.8
	職 員 給 与 費	21,135,727	14.7	—	21,135,727	14.3
	特別職給与費等	3,667,318	2.6	1,302	3,668,620	2.5
	扶 助 費	46,934,226	32.7	—	46,934,226	31.8
	公 債 費	6,122,570	4.3	—	6,122,570	4.2
	計	77,859,841	54.3	1,302	77,861,143	52.8
投 資 的 経 費		13,871,111	9.7	69,749	13,940,860	9.4
そ の 他 経 費	物 件 費	20,918,081	14.6	38,231	20,956,312	14.2
	維 持 補 修 費	839,636	0.6	—	839,636	0.6
	補 助 費 等	11,777,891	8.2	778,261	12,556,152	8.5
	繰 出 金	17,549,661	12.2	△ 70,036	17,479,625	11.9
	出 資 金 ・ 貸 付 金	9,001	0.0	—	9,001	0.0
	積 立 金	462,174	0.3	3,248,812	3,710,986	2.5
	予 備 費	100,000	0.1	59,000	159,000	0.1
	計	51,656,444	36.0	4,054,268	55,710,712	37.8
歳 出 合 計		143,387,396	100.0	4,125,319	147,512,715	100.0

【概要】

9月補正予算の主なもの

- 投資的経費 障がい者福祉施設整備費補助金 (0.9億円)
鶴川駅周辺街づくり事業用地購入費 (0.6億円)
清掃工場設備改修工事費 (0.4億円)
薬師池公園四季彩の杜用地購入費 (△1.3億円)
- 補助費等 国庫支出金返還金 (5.8億円)、都支出金返還金 (2.0億円)
- 繰出金 下水道事業会計繰出金 (△1.1億円)、介護保険事業会計繰出金 (△0.4億円)
国民健康保険事業会計繰出金 (0.8億円)
- 積立金 財政調整基金積立金 (27.2億円)、公共施設整備等基金積立金 (5.0億円)
廃棄物減量再資源化等推進整備基金積立金 (0.3億円)

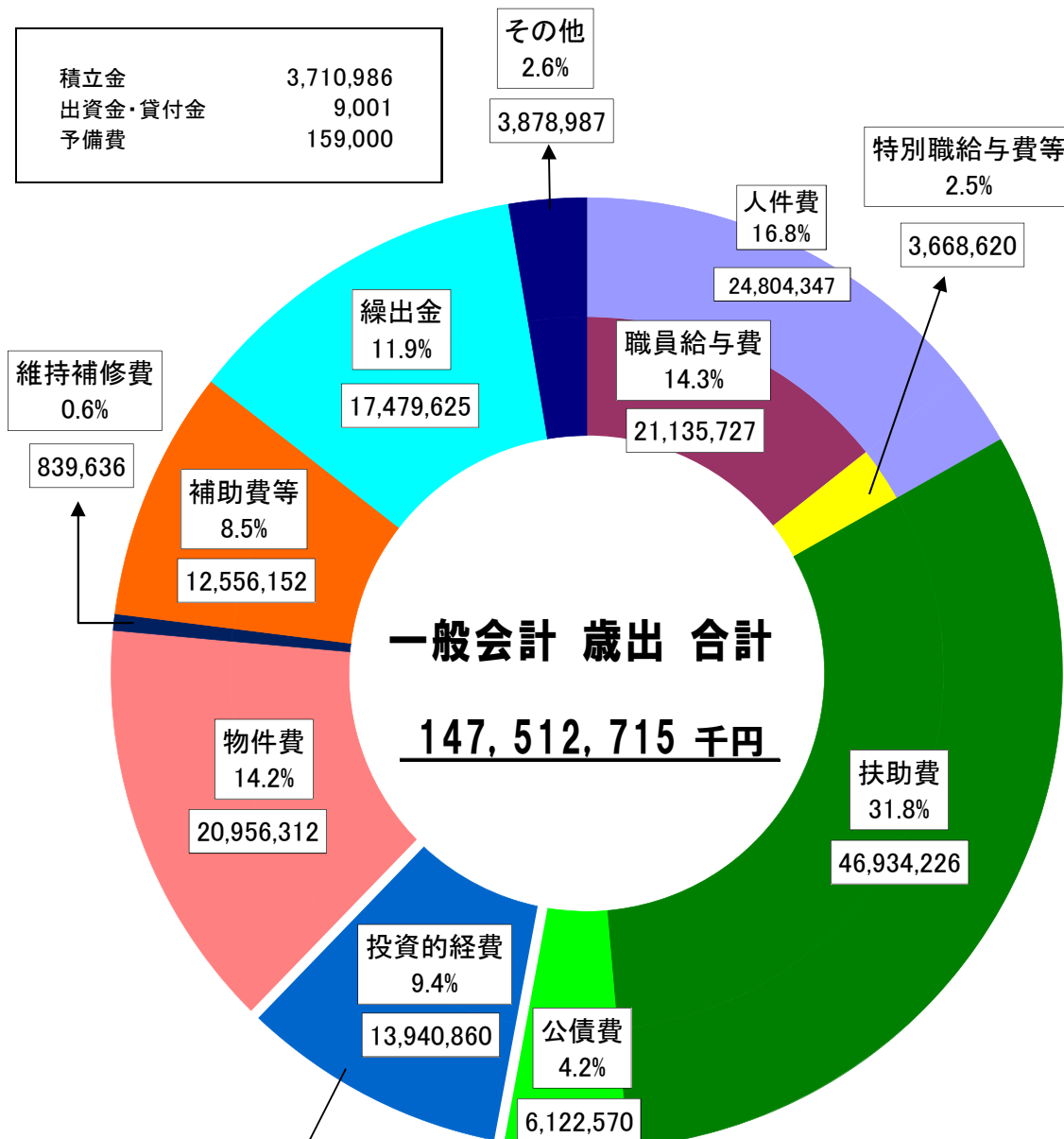
2015年度 一般会計 歳出予算 性質別内訳

<9月補正後>

その他の内訳

(単位:千円)

積立金	3,710,986
出資金・貸付金	9,001
予備費	159,000



投資的経費 内訳

総務費	1,208,851	土木費	4,460,642
民生費	2,022,885	消防費	406,332
衛生費	1,390,863	教育費	4,395,953
農林費	44,341	災害復旧費	8
商工費	10,985		

件名	容器包装プラスチック分別収集事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
27,702		0	0	0	0	27,702

【事業の背景・目的】

町田市一般廃棄物資源化基本計画推進のために、ごみの組成の約 1/5 を占めている容器包装プラスチックの分別収集を横浜線以南の地域で開始します。当初 2016 年 4 月から開始予定でしたが、試運転期間として 2016 年 2 月から前倒しで容器包装プラスチックの分別収集を行います。（※2016 年 2 月、3 月については試運転期間なので無料で収集しますが、4 月からは有料袋での収集となります。）

【事業の内容】

本事業は委託収集された容器包装プラスチックを、リレーセンターみなみの設備を一部改修設置される圧縮梱包設備で、破袋・分別・圧縮・梱包して資源化していくための事業と、これまで直営で行っていた可燃ごみ積替え業務を、狭あい施設内での安全確保や複数の業務を円滑に進めていくことを目的に一元化して委託するものです。

(1)リレーセンターみなみ施設運営

- ・業務内容 容器包装プラスチック圧縮梱包業務、可燃ごみ積替え業務、施設管理業務

(2)容器包装プラスチック等収集運搬

- ・業務内容 横浜線以南の家庭から出される容器包装プラスチックの収集運搬
リレーセンターみなみと町田リサイクル文化センター間のバールの運搬

容器包装プラスチックとは

中身（商品）を取り出したり、使い切った後に不要となるプラスチック製の「容器（入れもの・袋）」や「包装（包み）」が、容器包装プラスチックです。

該当するものには、プラマークを表示することが義務付けられています。



プラマーク

このマークを目印に分別してください

容器包装プラスチックの一例

 たまごパック	 納豆の容器	 発泡スチロール類	 シャンプー等の詰め替え袋
 シャンプーの容器	 マヨネーズのチューブ	 ペットボトルのラベル	 お菓子の袋

【事業費】

- (1)リレーセンターみなみ施設運営委託料 16,345 千円
(2015 年～2019 年度債務負担行為事業 総事業費 414,061 千円)
- (2)容器包装プラスチック等収集運搬委託料 11,357 千円
(2015 年～2019 年度債務負担行為事業 総事業費 370,645 千円)

問い合わせ先	環境資源部 資源循環課長 窪倉 3R推進課長 宇野	電話	797-9618 797-7111
--------	------------------------------	----	----------------------

件名	循環型施設整備事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
△11,448		△49,499	0	19,100	0	18,951

【事業の背景・目的】

熱回収施設等を町田リサイクル文化センター敷地内に、資源ごみ処理施設を市内3箇所（相原地区、上小山田地区、リレーセンターみなみ）に分散して整備し、ごみを減量し、資源化率を積極的に向上させます。現在、町田リサイクル文化センター周辺の環境影響調査を行っていますが、東京都の環境評価条例に基づき調査期間を約1年間延長し、より詳細な調査を行うことになりました。この調査に伴い、熱回収施設等の稼働が1年以上遅れる見通しとなりました。

【事業の内容】

(1) 熱回収施設等環境影響評価等（当初：2013～2015年度、変更後：2013～2016年度）

調査期間の延長に伴い、2015年度に予定していた業務の一部を2016年度に実施することになったため、追加で債務負担行為を設定します。また2016年度に先送りとした事業費11,448千円を減額補正します。2015年度は、主に希少猛禽類調査、環境影響評価書（案）の作成等を行います。

(2) 熱回収施設等整備事業者選定（当初：2014～2015年度、変更後：2014～2016年度）

事業スケジュールの変更に伴い、事業者の決定が2016年度に変更になったため、追加で債務負担行為を設定し、業務委託の工期延長等の変更契約を行います。2015年度は、主に要求水準書及び入札公告資料の作成等を行います。

《事業スケジュール》

	2014年度以前	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
熱回収施設等 （変更前）		①環境影響評価 ②事業者選定	実施・ 詳細設計	施設整備工事			稼働開始	
熱回収施設等 （2015年3月変更）		①環境影響評価 ②事業者選定	実施・ 詳細設計	施設整備工事			稼働開始	
資源ごみ処理施設 （相原地区、上小山田地区）		自然環境調査及び生活環境影響調査	事業者 選定	実施・ 詳細設計	施設整備工事		稼働開始	
資源ごみ処理施設 （リレーセンターみなみ）		設計・施設整 備工事	※ 稼働開始					

※リレーセンターみなみについては、2016年2月から試運転を開始し、2016年4月から本格稼働を開始します。

【事業費】

環境影響評価委託料 △11,448千円（2013～2015年度債務負担行為事業 総事業費 142,993千円）
0千円（2015～2016年度債務負担行為事業（その2） 総事業費 15,984千円）
事業者選定支援委託料 0千円（2015～2016年度債務負担行為事業（その2） 総事業費 18,792千円）

【特定財源】

循環型社会形成推進交付金（国） △49,499千円、廃棄物処理施設整備事業債 19,100千円

問い合わせ先	環境資源部 循環型施設整備課長 守田	電話	724-7384
--------	--------------------	----	----------

件名	ICT活用推進研究事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2,320		2,320	0	0	0	0

【事業の背景・目的】

全国学力・学習状況調査の結果、町田市の子どもは、基礎・基本的な問題の正答率が高く、基礎・基本については概ね定着している一方で、活用・応用問題を解くのに必要な思考力・判断力・表現力に課題があることがわかり、町田市教育委員会では、これらの力を高める授業に取り組んでいます。

今回、この取組をさらに推進するために、電子黒板やタブレット端末等のICTを活用した授業をとおして、より効果的に児童の主体性を引き出し、思考力、特に自分と他者の考えを結び付け、新しく答えを創造できる力を育成することを目的として、ICTを活用した授業の実践体制を構築するためのモデルカリキュラムの研究を行います。

なお、町田市が文部科学省の公募(企画競争)に応募した結果、町田市教育委員会の提案が研究事業として採択されています。

研究の成果であるモデルカリキュラムは、市立小学校での活用をはじめ、文部科学省のホームページ等を通じて全国で共有されます。

※ICT:情報通信技術のこと。ここでは、電子黒板、タブレット端末、学校ネットワーク、インターネットなど学校教育において活用している情報通信技術を指しています。

【事業の内容】

実施時期、期間	2015年10月から2016年3月25日まで(予定)
実施場所	町田第六小学校、本町田東小学校
対象	指定校2校の4年生から6年生(約400人)
手段、手法	指定校の管理職や外部有識者、指導主事等で構成する(仮)ICT活用モデルカリキュラム推進会議において、児童が主体的に学習に取り組めるよう教科横断的な年間指導計画を作成し、電子黒板やタブレット端末等のICTを活用した授業を実践します。

【主な事業費】

モデルカリキュラム作成支援員報酬	1,302千円
研究用消耗品費	635千円
外部有識者謝礼	158千円

【特定財源】

教育情報化研究委託金(国10/10)	2,320千円
--------------------	---------

問い合わせ先	学校教育部 教育センター所長 深沢	電話	793-2481
--------	-------------------	----	----------

件名	小学校特別支援教室設置事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
3,100		0	3,100	0	0	0

【事業の背景・目的】

東京都教育委員会は2015年4月に、東京都特別支援教育推進計画第三次実施計画に基づき、情緒障がい等通級指導学級を全公立小学校の特別支援教室での指導に切り替えることを公表しました。それに伴い、東京都は都内の全公立小学校に特別支援教室の円滑な導入を行うことを目的として、特別支援教室の設置について、2015年度から2017年度までの3カ年の助成事業を始めました。

現在、発達障がい等により特別な支援を必要とする児童は、在籍校での授業を抜けて、通級指導学級（拠点校）で特別な指導を受けています。そのため、通級指導学級が設置されていない学校の児童は、拠点校に通級しなければならないため、負担が大きくなっています。

本事業は、東京都教育委員会の指導方法の切り替えに対応し、東京都の補助事業を活用して町田市内全公立小学校に特別支援教室を設置することによって、児童への支援をより充実させることを目的としています。

【事業の内容】

実施期間	2015年度から2017年度まで
事業の対象	町田市内全公立小学校42校（巡回対象校35校・拠点校7校）
特別支援教室の設置	全公立小学校42校に新たな指導の場として特別支援教室を設置します。
教室の整備	間仕切り等を利用し、児童の状況に応じた個別指導を全ての公立小学校で受けられるようにします。

	現状	全公立小学校に設置後
教員	拠点校7校で指導	全ての公立小学校で巡回指導
児童	拠点校7校に週1回通級	在籍する公立小学校で指導を受ける

○2015年度は8校に特別支援教室を設置します。

※町田第一小学校、町田第二小学校、町田第三小学校、町田第四小学校、町田第五小学校、町田第六小学校、南第一小学校、南第三小学校

○2016年度～2017年度にかけて引続き特別支援教室の設置を進めていき、特別支援教室での指導に順次切り替えていきます。2018年度からは町田市内全公立小学校の特別支援教室において、指導を開始する予定です。

【事業費】

消耗品費 1,096千円 備品購入費 1,304千円 工事請負費 700千円

【特定財源】

特別支援教室設置整備費補助金（都10/10）3,100千円

問い合わせ先	学校教育部 教育センター所長 深沢	電話	793-2481
--------	-------------------	----	----------

件名	オリンピック・パラリンピックキャンプ地招致事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
3,399		0	1,699	0	0	1,700

【事業の背景・目的】

町田市では、2020年東京オリンピック・パラリンピックキャンプ地招致を目指し、大規模大会招致に取り組んでいます。そのひとつとして、国内最高峰のバドミントンの大会である、バドミントン日本リーグを招致します。

今回、バドミントン日本リーグを招致することで、以下のメリットが期待できます。

- ・ 町田市立総合体育館を全国にPRできます。
- ・ 各チームの外国人監督等を通じ、各国ナショナルチームと知り合うことができます。
- ・ 8月開催のアジアジュニア選手権大会で、関係者として各会場や事前イベント等に参加できます。
- ・ 全国大会の実施により、世界大会を実施する足がかりとなります。

※バドミントン日本リーグは、バドミントン実業団チーム対抗リーグ戦であり、国内最高峰のリーグです。出場チームの中には、日本代表としてオリンピックに出場している選手も多く在籍します

【事業の内容】

場 所：町田市立総合体育館（メインアリーナ）

日 時：2016年1月23日（土）10:00～17:00

主 管：東京都バドミントン協会

バドミントン日本リーグ実行委員会

町田市

観客席：約2700席（市内小中学生は無料招待予定）

販 売：10月頃にチケット販売開始予定

大会開催のほか、オリンピック・パラリンピック気運醸成のためのイベントを実施します。市内の小中学校でバドミントン教室を開催するバドミントンキャラバン、大会当日にはオリンピックを招いてのトークショーなどを予定しています。

【事業費】

大会開催委託料 3,399千円

【特定財源】

スポーツ振興等事業費補助金 1,699千円
（都1/2）



問い合わせ先	文化スポーツ振興部 スポーツ振興課長 能條	電話	724-4036
--------	-----------------------	----	----------

件名	ふるさと納税促進事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
1,030			0	0	0	700

【事業の背景・目的】

ふるさと納税とは、地方公共団体（都道府県や市区町村）への寄附のことをいいます。

2014年度の町田市に対する個人からの寄附の件数と金額は14件、6,764千円でした。一方で、寄附により市民税からの控除された件数と金額は619件、18,090千円となっており、寄附額が控除額を大きく下回っていることから、ふるさと納税を促進し、財源を確保していく必要があります。

他の先進的な自治体では、寄附目的をわかりやすく示して寄附を募り、寄附の返礼として自治体の名産品を贈呈することでふるさと納税を促進しています。

町田市においても、先進的な事例を踏まえ、ふるさと納税を新たな財源として確保するとともに、町田市のPRにつなげるために、ふるさと納税促進策を実施します。

【事業の内容】

1 まちだ未来づくり寄附の創設

新たに寄附目的「まちだ未来づくり寄附」を創設します。

これまで、具体的な寄附目的を示さず寄附を募っていたものを見直し、あらかじめ、わかりやすい寄附目的を示すことで、寄附申込時に寄附目的を選びやすくします。

＜まちだ未来づくり寄附＞

寄附目的(テーマ)	用途
① 将来を担う人が育つまちをつくる	子ども・子育て・教育
② 安心して生活できるまちをつくる	高齢者・障がい者・防犯・防災・地域活動
③ 賑わいのあるまちをつくる	産業振興・文化スポーツ振興・観光振興
④ 暮らしやすいまちをつくる	交通・住環境・環境
⑤ 市長におまかせ！	市政全般

※寄附金は、目的に応じて年度間で弾力的に市政運営に活用するため、「(仮称)まちだ未来づくり基金」に積み立てます。

2 まちだオリジナルの返礼品の贈呈

1万円以上の寄附をいただいた方へ、まちだオリジナルの返礼品を贈呈します。

3 民間ポータルサイト・クレジットカード決済の導入

インターネットから簡単にふるさと納税ができる民間ポータルサイト及びクレジットカード決済を導入します。

【事業開始予定】

2015年12月

【主な事業費】

(仮称)まちだ未来づくり基金積立金	700千円
まちだ未来づくり寄附返礼品発送委託料	267千円
クレジットカード決済システム使用料	39千円

【特定財源】

指定寄附金	700千円
-------	-------

ふるさと納税で



問い合わせ先	財務部 財政課長 市川	電話	724-2149
--------	-------------	----	----------

件名	連節バス新規路線導入事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
9,823		0	0	0	0	9,823

【事業の背景・目的】

野津田公園では定期的にスポーツ大会等のイベントが開催されています。特に施設利用者が多い、Jリーグの試合の際には、市として公共交通機関での来場をお願いしているところですが、町田駅周辺から野津田公園を結ぶバス路線が存在しないことから、同区間の直通バス便の導入を求める声があがっています。

また、野津田公園は、2020年のオリンピック・パラリンピックのキャンプ地として招致活動をしています。

このため、以下の4つの目的を持って、町田バスセンター・野津田公園間に連節バスの新規路線を導入します。

- 町田市内で最大の交通結節点である町田駅周辺からの直通便運行によって、イベント時に野津田公園を利用する市民の交通利便性が飛躍的に向上すること。
- 交通利便性が向上することで、市民が野津田公園で開催されるイベント等に参加しやすくなること。
- 全市的に進めているオリンピック・パラリンピックのプロモーションの一翼を担う野津田公園へのアクセス性を向上させることで、今後の招致活動に寄与すること。
- 「FC町田ゼルビアの試合を観たかった」「連節バスに乗ってみたかった」というニーズを叶えることで、中心市街地への来街者の増加につなげること。

【事業の内容】

○事業の概要

町田バスセンター・野津田公園間に連節バスの新規路線を導入します。

現在、野津田公園への直通バスは、鶴川駅からのみの運行となっております。

本事業により、町田駅(町田バスセンター)から連節バスを使用して運行を行うことで、イベント時の野津田公園へのアクセス向上を図ります。

○走行環境整備工事

連節バス導入に当たり、連節バスの運行が可能となるよう、交差点改良等の走行環境整備工事を行います。

【事業費】

交差点改良工事費 9,823 千円



連節バス(写真提供：神奈川中央交通株式会社)

問い合わせ先	都市づくり部 交通事業推進課長 岩岡	電話	724-4260
--------	--------------------	----	----------

件名	学校用務委託事業（債務負担行為の設定）					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0		0	0	0	0	0

【事業の背景・目的】

新5ヵ年計画の改革項目として「学校用務業務の見直し」を掲げ、学校用務業務の効率的、効果的な実施体制の確立と学校用務業務の質の維持向上を目的とし、日々の環境整備を重視した一般職員＋嘱託職員の学校用務2名配置化を進めると共に、市内を7～8校を一単位とした8つのブロック（塚・南・鶴川・町田・成瀬・忠生・山崎・金井）に分け、ブロック長を中心に2名配置のみでは解決できないような状況には地域ブロック内で対処することが出来るブロック制を整えました。

このような状況の中、退職者不補充が進み、2016年度には一般職員を配置できない学校が8校生じるため2016年度から学校用務委託を導入します。また、学校用務を委託することにより、官民が持つノウハウを活用し、業務の向上を図ります。

＜委託による効果＞

- ①安定した環境整備体制の確保
 - ②用務の品質の維持向上
- 官民が持つノウハウを活用し、多岐にわたる学校用務業務の質を維持向上させ、日々の環境整備を充実させます。

【事業の内容】

2016年4月から8つの地域ブロックの各1校（8校）で用務業務委託を導入するため、2015年度から準備を進めます。

時期	2015年度						2016年度			
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	～	3月
契約事務手続き	→									
委託業者決定 (契約期間)			●	→						
準備及び引継ぎ			→							
委託期間							→			

【事業費】

学校用務委託料 0千円（2015年度～2016年度債務負担行為事業 総事業費 54,174千円）

問い合わせ先	学校教育部 学校施設管理センター担当課長 桑原	電話	791-6101
--------	-------------------------	----	----------

9月補正予算 事業別支出科目一覧

(1) 一般会計

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
2	1	11	財政管理費		3,219,515
		02	財政事務費	財政課	3,218,485
			公共施設整備等基金積立金		500,000
			財政調整基金積立金		2,718,485
		03	ふるさと納税事業費	財政課	1,030
			クレジットカード決済手数料		7
			まちだ未来づくり寄附謝礼品発送委託料		267
			クレジットカード決済システム使用料		39
			ポータルサイト使用料		17
			(仮称)まちだ未来づくり基金積立金		700
2	1	13	財産管理費		△ 5,055
		02	財産管理費	管財課	△ 5,055
			備品購入費		△ 5,055
3	1	1	社会福祉総務費		12,430
		02	福祉総務事務費	福祉総務課	308
			福祉基金積立金		308
		11	臨時福祉給付金給付事業費	福祉総務課	10,346
			国庫支出金返還金		10,346
		12	子育て世帯臨時特例給付金給付事業費	福祉総務課	1,776
			国庫支出金返還金		1,776
3	1	2	障がい者福祉費		590,778
		02	障がい福祉事務費	障がい福祉課	452,030
			国庫支出金返還金		268,327
			都支出金返還金		183,703
		08	障がい者福祉施設整備費	障がい福祉課	94,968
			障がい者福祉施設整備費補助金		94,968
		10	障がい者サービス給付事業費	障がい福祉課	43,780
			障がい者相談支援事業委託料		45,580
			障がい者地域生活移行・定着化支援事業補助金		△ 1,800
3	1	5	高齢者福祉費		1,389
		07	在宅高齢者福祉推進事業費	高齢者福祉課	1,389
			都支出金返還金		1,389
3	1	6	医療事業総務費		85,274
		01	老人医療費	保険年金課	51
			都支出金返還金		51
		02	後期高齢者医療事業会計繰出金	保険年金課	1,227
			後期高齢者医療事業会計繰出金		1,227
		03	国民健康保険事業会計繰出金	保険年金課	83,996
			国民健康保険事業会計繰出金		83,996
3	1	7	介護保険事業費		△ 39,323
		01	在宅高齢者生活支援事業費	介護保険課	1,112
			都支出金返還金		1,112
		02	介護保険低所得者利用者負担対策費	介護保険課	57
			都支出金返還金		57
		03	介護保険事業会計繰出金	介護保険課	△ 40,492
			介護保険事業会計繰出金		△ 40,492
3	2	3	子育て推進費		△ 30,000

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			08 保育所等整備補助事業費	子育て推進課	△ 30,000
			民間保育所整備事業費補助金		△ 30,000
3	2	5	児童青少年費		33,920
			08 子どもセンター整備費	児童青少年課	25,000
			(仮称)町田地区子どもセンター建設工事費		25,000
			10 学童保育費	児童青少年課	8,920
			実施設計委託料		8,920
3	3	1	生活援護費		298,043
			03 生活保護費	生活援護課	298,043
			国庫支出金返還金		288,365
			都支出金返還金		9,678
4	1	2	健康推進費		84
			03 成人健診事業費	健康推進課	84
			国庫支出金返還金		84
4	1	3	保健予防費		15,746
			02 保健予防事務費	保健予防課	15,746
			国庫支出金返還金		14,042
			都支出金返還金		1,704
4	3	1	資源化政策費		29,319
			02 資源化推進費	環境政策課	29,319
			廃棄物減量再資源化等推進整備基金積立金		29,319
4	3	2	循環型施設整備費		△ 11,448
			02 資源化施設整備費	循環型施設整備課	△ 11,448
			環境影響評価委託料		△ 11,448
4	3	3	廃棄物処理費		20,660
			02 廃棄物処理施設運営費	資源循環課	40,000
			廃棄物処理施設整備工事費		40,000
			03 リレーセンターみなみ運営費	資源循環課	16,345
			リレーセンターみなみ施設運営委託料		16,345
			04 し尿処理場管理費	資源循環課	△ 35,685
			解体工事費		△ 35,685
4	3	4	3R推進費		11,357
			03 廃棄物収集費	3R推進課	11,357
			容器包装プラスチック等収集運搬委託料		11,357
6	1	3	北部丘陵整備費		23,000
			02 北部丘陵まちづくり促進費	北部丘陵整備課	23,000
			北部丘陵整備工事費		22,000
			物件補償料		1,000
8	1	3	用地管理費		△ 400
			02 用地管理費	道路用地課	△ 400
			地籍調査委託料		△ 400
8	2	4	道路計画費		△ 10,800
			02 道路橋梁整備費	建設総務課	△ 10,800
			道路調査委託料		△ 10,800
8	3	3	まちづくり推進費		85,952
			02 街づくり推進費	地区街づくり課	85,952
			用地購入費		58,805
			物件補償料		27,147
8	3	4	交通事業推進費		9,823
			02 交通輸送対策費	交通事業推進課	9,823

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			施設改修工事費		9,823
8	3	5	建築開発審査費		△ 347
			02 建築開発事務費	建築開発審査課	△ 347
			指定構造計算適合性判定手数料		△ 347
8	3	7	公共下水道費		△ 114,767
			01 下水道事業会計繰出金	下水道総務課	△ 114,767
			下水道事業会計繰出金		△ 114,767
8	3	8	公園緑地費		△ 137,677
			04 薬師池公園四季彩の杜事業費	公園緑地課	△ 135,529
			用地購入費		△ 134,293
			物件補償料		△ 1,236
			06 都市公園費	公園緑地課	△ 2,148
			用地購入費		△ 2,148
10	1	2	学校施設費		△ 15,746
			04 小学校施設費	施設課	△ 15,746
			土地購入仲介手数料		△ 494
			用地購入費		△ 15,252
10	1	6	教育センター費		5,420
			03 教育センター費	教育センター	2,320
			非常勤職員報酬		1,302
			講師謝礼		158
			普通旅費		161
			消耗品費		635
			印刷製本費		64
			05 小学校特別支援教育費	教育センター	3,100
			消耗品費		1,096
			学校施設整備工事費		700
			備品購入費		1,304
10	2	1	社会教育総務費		△ 2,792
			04 文化財保護費	生涯学習総務課	△ 2,792
			史跡保存管理計画策定検討委員会委員謝礼		△ 318
			印刷製本費		△ 302
			草刈委託料		△ 908
			史跡調査委託料		△ 1,264
10	2	2	文化振興費		△ 647
			08 文化芸術ホール整備費	文化振興課	△ 647
			基本構想策定支援委託料		△ 647
10	2	7	生涯学習センター費		77
			03 生涯学習センター事業費	生涯学習センター	77
			都支出金返還金		77
10	2	10	国際版画美術館費		△ 10,865
			02 国際版画美術館事業費	国際版画美術館	△ 10,865
			講師謝礼		△ 45
			原稿執筆謝礼		△ 90
			展覧会協力謝礼		△ 155
			展覧会出陳謝礼		△ 200
			普通旅費		△ 87
			特別旅費		△ 197
			消耗品費		△ 17
			運搬料		△ 3,325

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			総合管理委託料		△ 1,636
			ディスプレイ作成委託料		△ 1,890
			作品額装委託料		△ 558
			図録作成委託料		△ 2,912
			展覧会ポスター等作成委託料		△ 1,365
			広告宣伝委託料		△ 976
			燻蒸委託料		2,638
			著作権使用料		△ 50
10	3	1	スポーツ振興費		3,399
			07 スポーツ振興費	スポーツ振興課	3,399
			スポーツ大会委託料		3,399
13	1	1	予備費		59,000
			01 予備費	財政課	59,000
					59,000

(2) 国民健康保険事業会計

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
3	1	1	後期高齢者支援金等		△ 216,892
			01 後期高齢者支援金	保険年金課	△ 216,892
			後期高齢者支援金		△ 216,892
3	1	2	後期高齢者関係事務費拠出金		△ 181
			01 後期高齢者関係事務費拠出金	保険年金課	△ 181
			後期高齢者関係事務費拠出金		△ 181
4	1	1	前期高齢者納付金		△ 5,960
			01 前期高齢者納付金	保険年金課	△ 5,960
			前期高齢者納付金		△ 5,960
4	1	2	前期高齢者関係事務費拠出金		△ 169
			01 前期高齢者関係事務費拠出金	保険年金課	△ 169
			前期高齢者関係事務費拠出金		△ 169
5	1	1	老人保健医療費拠出金		△ 1
			01 老人保健医療費拠出金	保険年金課	△ 1
			老人保健医療費拠出金		△ 1
5	1	2	老人保健事務費拠出金		△ 15
			01 老人保健事務費拠出金	保険年金課	△ 15
			基金事務費		△ 15
6	1	1	介護納付金		△ 247,390
			01 介護納付金	保険年金課	△ 247,390
			介護納付金		△ 247,390
8	1	1	特定健康診査等事業費		△ 4,165
			01 特定健康診査事業費	保険年金課	△ 4,165
			特定健康診査負担金		△ 4,165
10	1	3	償還金		283,611
			01 償還金	保険年金課	283,611
			国・都支出金及び支払基金交付金等返還金		283,611

(3) 介護保険事業会計

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
4	1	1	介護給付費準備基金積立金		253,818
			01 介護給付費準備基金積立金	介護保険課	253,818
			介護給付費準備基金積立金		253,818
5	1	2	償還金		97,356
			01 償還金	高齢者福祉課	△ 13,240
			支払基金交付金返還金		△ 13,240
			01 償還金	介護保険課	110,596
			国庫支出金返還金		85,832
			都支出金返還金		74,763
			支払基金交付金返還金		△ 49,999
5	2	1	一般会計繰出金		57,223
			01 一般会計繰出金	介護保険課	57,223
			一般会計繰出金		57,223

(4) 後期高齢者医療事業会計

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
2	1	1	広域連合納付金		8,697
			01 広域連合負担金	保険年金課	8,697
			保険料等負担金		7,470
			広域連合事務費負担金		1,227
5	2	1	一般会計繰出金		41,104
			01 一般会計繰出金	保険年金課	41,104
			一般会計繰出金		41,104